

令和3年度事業報告

■法人管理

(1) 総会の開催

- ・通常総会

開催年月日 令和3年6月29日

議決事項 令和2年度事業報告、決算及び監査報告、役員を選任について

(2) 評議員会等の開催状況について

- ・4月度理事会

開催年月日 書面決議

議決事項 事務局長の任免について

- ・4月度第2理事会

開催年月日 書面決議

議決事項 通常総会の招集について

- ・6月度理事会

開催年月日 書面決議

議決事項 令和2年度事業報告、決算及び監査報告について

- ・7月度理事会

開催年月日 書面決議

議決事項 専務理事の選定について

- ・9月度理事会

開催年月日 令和3年9月21日

議決事項 専務理事の選定、収支補正予算、明倫学舎への事務局移転、旅行業の取得について

- ・2月度理事会

開催年月日 令和4年2月18日

議決事項 副会長の選定、旅行業の取得について

- ・3月度理事会

開催年月日 令和4年3月25日

議決事項 令和4年度事業計画(案)、収支予算及び資金調達及び設備投資の見込み(案)及び規程の変更について

■観光振興に関する事業

1 趣旨（目的）

本事業は、萩市の観光を振興するために、観光行事の実施、観光客の誘致宣伝、萩市の観光客受入態勢の整備を行うことにより、市内外の交流人口の拡大を図り、経済の波及効果と雇用の創出により、地域社会の発展を目指すものである。

2 事業概要

(1) 観光行事実施事業

【事業内容】

萩市の歴史や風土等に関連する様々な観光行事を主催・共催し、観光客等に楽しんでもらうことや萩を市内外にアピールすることを通じて、より多くの観光客が萩市を訪問するきっかけづくりを行い、萩市への誘客を図った。

【周知方法】

- ・ホームページへの掲載、チラシの配布（道の駅、県内官公庁等約90箇所）
- ・ポスターの設置（道の駅、町内会、県内官公庁等約100箇所）
- ・広報はぎへの掲載等

【イベント等】

○萩の夏の風物詩「萩・万灯会（迎え火）」（悪天候の為に中止）

萩藩主毛利氏の菩提を弔うため、大照院参道や石灯籠に4,000個の蠟燭を灯す。

- ・期日 8月13日（金）
- ・場所 大照院
- ・協力 スポーツ少年団 30人

○着物ウィークin萩の開催（共催）

江戸時代の風情が残る萩城下町で、着物を着てまち歩きを楽しんでもらう観光イベント。

- ① 着物レンタルサービス・着付け（専門事業者等の協力あり）
- ② 着物割引（着物を着ている方の食事・買い物等の割引）
- ③ 和の心を楽しむ体験プログラムの実施
- ④ 無料写真撮影、写真プレゼント
- ⑤ 着物フォトコンテストの実施

- ・期日 10月1日（金）～10日（日）
- ・場所 萩城下町周辺ほか市内各所
- ・体制 実行委員会形式により実施（約20団体）
- ・協力 公募ボランティア延べ人数 約100人（和の学び舎講師、萩商工高等学校生 他）

（令和3年度実績）参加者 3,729人

○萩観光シーズン開き（新型コロナウイルス感染拡大防止の為規模縮小）

1年間の観光振興と観光客の旅行中の安全を祈願する。（民踊の奉納、ふく鍋の無料提供）

- ・期日 2月6日（日）
- ・場所 萩城跡指月公園
- ・協力 男なら保存会

（令和3年度実績） 来賓及び関係者で神事のみ実施、広場行事に関しては中止

○萩・しろ魚まつり（新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止）

萩の早春の味覚「しろうお」を広くPRするイベント。名物「おどり食い」の無料体験や、しろ魚料理等を販売する模擬店も併設。

- ・期日 3月6日（日）
- ・場所 山口県漁協萩地方卸売市場
- ・協力 萩しろ魚組合

（2） 観光客誘致宣伝事業

他団体との連携による共同観光宣伝やホームページ等を活用した情報発信、観光小町による観光PR等により、萩市の魅力を市内外に発信した。

○他団体との連携による共同観光宣伝の実施

他団体の観光宣伝隊や他市の交流事業へ職員を派遣し、萩市のPRを行った。

・実施（周知）方法 他団体と協力し、街頭PR、旅行業者や情報誌業者、地元テレビ局へ訪問して宣伝等。

・体制 協会職員1～3名、観光小町1～2名が観光交流事業及び観光宣伝隊に参加。

（令和3年度の連携先及び実施方法等）

ア 川崎アゼリア萩物産展（神奈川県）へ当協会職員が参加し、観光物産宣伝を行った。

○ホームページ等による情報発信

①萩市観光協会公式サイト「HAG I」

②観光行事関連の観光ポスター、リーフレット、パンフレットの作成

③テレビ、ラジオ、新聞等マスコミ関係への観光行事等の情報提供

（令和3年度実績）

①HPアクセス数等 アクセス数120万件、ページビュー数310万件

②リーフレット等の作成数 12万部

③情報提供数 66件（旅行雑誌、新聞等37件、テレビ等29件）

④FM775 毎月第1金曜日 14：00～15：00 生出演

○萩観光小町の選任・PR活動

観光イベント等への参加及び取材等に対応する萩観光小町を選任し、観光宣伝を行った。

- ・募集方法 チラシの配布、広報はぎへの掲載等を行った。
- ・人数及び資格 2～3名 萩市在住で満18歳以上の女性
- ・任期 2年間 年間10回程度の観光行事に参加
- ・選任方法 審査委員による面接により選任
- ・審査委員 当協会会長、副会長、専務理事
(令和3年度実績)
- ・2名選任及び委嘱 岩崎美樹、吉屋琴音
- ・諸行事参加及び取材実績 7回

○観光調査事業

- ・調査内容 観光施設を訪れる観光客数、宿泊客数、観光施設に併設される飲食店の来客数について、年齢層、男女別、月別、一般・修学旅行別、県別、国別等により、調査を行った。
- ・調査方法 調査対象施設等への電話又は依頼文書
- ・結果公表 宿泊客数及び観光客数(市)を合わせて発表(3月)
- ・調査対象施設
対象施設等58施設
バス等の観光事業者 タクシー、バス及び貸自転車の11事業者
宿泊施設 一般客、修学旅行者及び国別を把握
飲食施設 団体昼食提供施設を対象とし、一般客及び修学旅行者を把握
- ・調査対象期間 1月から12月末まで
(令和3年観光客数) 3,178千人、うち宿泊客は244千人

(3) 観光客受入態勢整備事業

○観光協会等での観光案内

当協会事務所(萩駅横)、東萩駅観光案内所(東萩駅構内、職員2名常勤)において、訪問者や電話等での問合せに対し、観光の見どころ等の案内、飲食・宿泊施設等の紹介、資料送付等を行った。また、東萩駅案内所においてJR切符販売を行った。

- ・体制 職員7名、臨時職員2名(協会事務所)、職員4名(東萩駅案内所)
(令和3年度実績)
- ・資料請求 768件

■観光振興の拠点施設の管理運営、特産土産品の展示即売、観光案内に関する事業

【目的】

観光客の満足度を高めるため、萩市の歴史や自然のみでなく「見る、買う、食する」等の、より細やかな情報等を提供し、再訪を促すことを目的とする。

(令和3年度取組)

ア 観光施設等管理運営事業

- ・指月公園、旧厚狭毛利家萩屋敷長屋の入場料徴収業務（入場料は萩市収入）
- ・萩市観光「自然と歴史」情報センター及び萩市自然と歴史の展示館管理業務

イ 物品販売等事業

- ・書籍、ガイドブック、パンフレット、絵葉書等、土産品の展示販売
- ・自動販売機による飲料販売

ウ 広告宣伝事業

- ・ホームページに会員等の広告を掲載し、広告料を徴収する。

(令和3年度実績) 広告料625,000円(全体の5%、20件)

エ 観光客案内事業

○観光客へ会員であるホテル等、食事処、土産店の案内及び取材協力依頼を行った。

○観光ガイドによる観光客等（個人及び旅行社等の依頼）の案内

- ・体制 職員1人
- ・実施方法 ガイドが4～5日に1回約2.5時間の観光案内等を行った。
- ・ガイド料金等 2～4名3,500円、5名以上5,500円（いずれも2時間以内）

(令和3年度実績)

- ・76回 662人 ガイド収益392,000円

※キャンセル数 124回 1,926人

- ・オンラインガイドツアーの実施（初） 13名
- ・東光寺創建330年記念ナイトツアーの実施（初） 15名
- ・伊藤博文生誕180周年スペシャルツアー（初） 8名

オ 研修会等の開催

おもてなしの充実を図るため、以下の研修会の実施。

- ・会員事業所を対象とした「レベルアップ研修会」

令和3年4月20日 城下町レベルアップセミナー 31名

令和4年3月24日 萩×戦国無双5 毛利輝元卿ゆかりの地研修会 24名

- ・地域の観光人材のインバウンド対応能力強化研修

インバウンド対応能力強化に向けた観光庁事業。全国通訳案内士による研修

令和4年 2月24日 参加者 16名

2月25日 参加者 7名

■萩版DMO事業

【目的】

地域DMOとして地域の稼ぐ力を引き出し、地域の誇りと愛着を醸成する取組を推進する舵取り役として、効果的な観光事業を展開し、「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりを多様な関係者と協同しながら取り組むとともに、会員事業所の更なる発展に寄与する取組を実現する。

【事業】

(1) JNTO、せとうちDMO年会費

せとうちDMOとの連携を強化し、欧米市場における萩市の認知度向上を図った。

JNTOについては、日本の海外プロモーションを行っており、海外市場における萩市の認知度向上を図り、春と夏に外国語パンフレットをJNTOの海外事務所(21箇所)へ郵送した。また、JNTOのHP内に萩市観光パンフレットのデジタルデータを掲載した。さらに、JNTOが運営する観光インフォメーション(東京駅)での萩市観光パンフレットの無料配布を行った。

(2) インバウンドプロモーション事業

・HYPER JAPAN ONLINE2021への出展

毎年、英国で開催されるジャパンエキスポ「HYPER JAPAN」(7~8月)にオンラインのPRブース出展とバーチャルツアーを展開した。3600人のオンラインブース来場と55名のバーチャルツアー参加があり、コロナ後の日本旅行の候補地の一つとして認知された。

・萩市インバウンドPR事業

国内、欧米豪の英語圏及び台湾・香港の中国語(繁体字)圏をターゲットとした情報発信(萩の観光取材記事の作成及びSNS等を活用した広告)を行った。

(3) 魅力あるパンフレット作成事業

①観光客からのニーズが高い民間情報を含むパンフレット「はぎ散歩」を発行。

②山口県飲食業生活衛生同業組合萩支部と協働で、「萩の夜を愉しむナイトマップ」の情報を更新し発行。

③夏のイベント情報リーフレットの発行。

④戦国無双5タイアップキャンペーン実施に伴う、ポスターやチラシの発行。

(4) 食情報発信事業

①はぎ御膳・はぎ弁当

・提供数：4月~3月実績 はぎ御膳2,227食 はぎ弁当149食

②「HAGI TRAVEL PASS」の発行

・萩の旬の食、観光情報、イベント情報、協賛施設でお得なクーポンが使える。

・萩トラベルパス2021春(2021年4月1日~6月30日) 10,000部

- ・萩トラベルパス 2021 夏 (2021年7月1日～9月30日) 10,000部
- ・萩トラベルパス 2021 秋 (2021年10月1日～12月31日) 10,000部
- ・萩トラベルパス 2022 冬 (2022年1月1日～3月31日) 10,000部
- ・クーポン利用実績

萩トラベルパス 2021 春	4, 480枚
萩トラベルパス 2021 夏	5, 953枚
萩トラベルパス 2021 秋	8, 201枚
萩トラベルパス 2022 冬	4, 466枚
- ・ぶらやま販売数

ぶらやま夏 ver	24件
ぶらやま秋 ver	63件
ぶらやま冬 ver	13件
- ・スタンプラリーの参加者 338名

(5) 山陰本線活用事業

山陰本線を活用し萩中心部から地域への周遊を促進する。

萩博物館夏の特別展とタイアップした体験型トレインツアーの運行

令和4年に新橋～横浜間鉄道開業150年の節目を迎えることに併せ、萩駅舎にある井上勝展示のリニューアルを行った。当時構築された「高輪築堤」の石材の一部が、JR東日本より萩市へ寄贈され新たな展示の目玉として展示する。

(6) 着物イヤー事業

着物の方限定で年間を通して使用できるトラベルパスを無料配布。新型コロナ対策を徹底し、着物ウィークin萩を明倫学舎に移して10月に10日間ほど開催した。来年度以降は、春、夏、秋、冬と年間を通じて着物イベントを開催したいと検討。当初、春の萩の花と着物のコラボレーション“はぎ着物ジャック2022”を計画していたが、新型コロナウイルス感染症に伴うまん延防止地域となった為に、リアルイベントを中止し、戦略的ターゲットである30代から40代の女性、外国人観光客の誘客を目的とした映像を作成し、オンラインで着物が似合う町“萩”をPRする広告（フェイスブック広告・インスタ広告）を実施した。

(7) 萩おもてなし事業

「TWILIGHT EXPRESS瑞風」「〇〇のはなし」などの観光列車の運行に併せて、多様なおもてなし、歓迎イベントを開催。

(8) 魅力ある観光コンテンツ造成支援事業

萩の特色ある自然・文化等を活用し、観光客に向けて付加価値の高い体験型観光コンテンツの造成を支援した。民間事業者の提供する、新たな旅の楽しみ、新たな体験型コンテンツの開発や既存コンテンツのブラッシュアップ等に対する経費の一部を助成した。

- ・本年度は、5事業者

(9) M I C E 誘致助成事業

市内宿泊施設に 20 人以上宿泊する主催者に対して、宿泊人数により支給額 20,000 円から 250,000 円を助成。

- ・本年度実績なし。

(10) インバウンド受入環境整備支援事業

外国人観光客の受入能力及び生産性を向上することにより、外国人観光客の宿泊者数の増加、満足度の向上を図る取組みを支援するため、客室の洋式化、Wi-Fi、HPの多言語化、案内表示の多言語化等の整備に対する経費の一部を助成した。

- ・本年度は、1 事業者（トイレの洋式化、HPの多言語化整備を実施）

(11) デジタルプロモーション事業

- ・国内旅行者誘客促進事業

国内旅行者誘客促進を目的に、昨年度作成した「萩観光動画（30 秒版）」を観光系メディアのスマホアプリに広告を掲載した。180 万回再生を獲得し、観光戦略ターゲットである都市部の 30～40 代女性への効果的な広告訴求ができた。併せて、広告動画視聴の前後に任意に興味度・来訪意欲等のアンケートを取り、萩への認知・興味・関心が向上するとともに視聴者の態度変容の分析データを入手できた。

- ・萩観光デジタルプロモーション事業

プロモーション動画「HAGI Japan in 8K」を活用し、ブランド力及び知名度の向上を図るため国内市場において Youtube 広告 96 万回再生と 121 万 ID を獲得した。また、視聴者の年齢層・居住地などの細分化された解析により、効果的な顧客ターゲット分析ができた。

(12) 広告宣伝助成事業

- ・市内事業者に対し、販路開拓に取り組む際に必要な広報宣伝費の一部を助成。
- ・本年度は、17 事業所（旅館ホテル 4 社、施設 13 社）

(13) マーケティング調査事業

- ・DMO事業をPDCAサイクルで運用していく上で、必須KPIを把握するための調査を実施。
- ・調査項目：必須KPI（観光消費額、満足度、リピーター率）等
- ・明神池での入込客数実態調査（週 2 回 12 月分）

(14) 萩観光キャンペーン推進事業

令和 3 年萩観光キャンペーン「日本の志（こころ）がここにある。」

“屋根のない萩ミュージアム満喫キャンペーン”を実施。

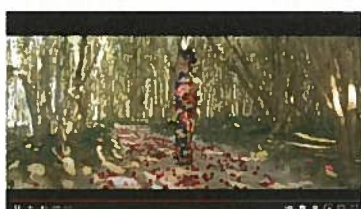
◆プロモーション事業

○令和3年

実施時期：令和3年1月～12月

内 容：CMの作成と放送

春・夏・秋・冬と4本のCMを作成、テレビスポットCMや
YouTubeで発信した。



○令和4年

実施時期：令和4年1月～12月

内 容：①萩市観光協会HP内に、観光キャンペーン特設HP開設、
ポスターやのぼり旗等によるプロモーション

②ポスター ③キャンペーンロゴマークの作成 ④のぼり旗



①特設ホームページ ②ポスター ③キャンペーンロゴマークの作成 ④幟旗

◆団体旅行商品造成支援事業

開催時期：令和3年4月～9月

内 容：助成要件を満たした団体旅行商品を造成する旅行事業者に対して、予算
の範囲内で助成。

《実績》

9件 960,000円

※申請 12社あったが、3社はコロナ等の理由により不催行

(15) 萩市宿泊事業者支援事業

萩市内の宿泊施設において、新型コロナウイルス感染症の影響により宿泊等のキ
ャンセルが相次ぎました。市内宿泊事業者の応援と併せ、普段、市内の宿泊施設に
宿泊する機会が少ない市民の皆様に、非日常を味わい、元気を取り戻していただく

ため、「萩市民限定」特別宿泊プランを用意した。

【期 間】 令和3年4月～令和4年3月

【内 容】 特別宿泊プランを用意

【実 績】 参加宿泊施設 37施設

利用者 6,496人

利用実績 28,210,539円

(16) 萩市安心安全観光地づくり事業

新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込む観光需要の回復を図るため、市内宿泊施設において、1人1泊5,000円以上の宿泊をされた方に、安心安全に取り組む市内観光施設・飲食店・お土産物店等で利用できる2,000円相当分のクーポン券を無料配布する事業を実施した。

【期 間】 令和3年4月～令和4年3月

【内 容】 クーポン券の印刷やプロモーション業務を実施

■その他事業

新型コロナウイルス感染症予防の為、会員を対象にワクチンの予防接種を実施

【期間】 1回目 7月20日、21日、28日

2回目 8月10日、11日、18日

3回目 3月17日、24日

【接種人数】 1,371人